

### 3×3+3分析

実践者:上野振宇 / テーマ:中国語圏「修学(研修)旅行」企画コンペティション

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・値段の尋ね方、値段交渉の言い方、決済手段の尋ね方の表現がわかる。</li> <li>・場所を尋ねる表現がわかる。</li> <li>・観光名所や名産などの中国語の発音がわかる。</li> <li>・中国語の注意看板などから禁止内容を理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産などの観光名所の歴史的または文化的背景（価値）を理解する。</li> <li>・文化、マナー、物価の違いを理解する。</li> <li>・移動手段の種類を理解する</li> <li>・中国語圏の国や地域の地理関係を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット（翻訳機能などを用いて）で、旅行に必要な現地情報を探すことができる。</li> </ul>
できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・値段の尋ね方、値段交渉の言い方、決済手段の尋ね方の表現を適切に説明できる。</li> <li>・場所を尋ねる表現を適切に説明できる。</li> <li>・観光名所や名産など中国語を正確に発音できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界史などの教科書で割愛されている知識を習得できる。</li> <li>・目的地までの最適な移動手段とその費用と所要時間を調べられる。</li> <li>・旅行に必要な費用を算出できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット（翻訳機能などを用いて）で、ニーズに沿った必要な各種情報を整理することができる。</li> </ul>
つながる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に中華料理店で習得した中国語を用いて会話が成立する。</li> <li>・ニーズに合わせた資料作成と発表ができる。</li> <li>・他者の指摘をもとに資料を改善できる。</li> <li>・中国語圏へ旅行に行く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界史などの教科書で割愛されている知識を説明（日本語可）できる。</li> <li>・目的地での道案内（日本語可）ができる。</li> <li>・中国語圏へ旅行に行く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べたことを他の学生とその保護者や教員に発表できる。</li> <li>・他グループの学生と来場者からのフィードバックを踏まえて、作成した資料を改善できる。</li> <li>・中国語圏へ旅行に行く。</li> </ul>
三連携	<p>連携1【進路】: グループワーク、グループディスカッション、観光・宿泊業の業界研究、PDCAサイクルの習得</p> <p>連携2【教室外】: コンペティションでの発表、中華料理店などの会話、中国語圏へ旅行</p> <p>連携3【他教科】: 世界史、情報、デザイン</p>		